

ニュースリリース

2024年7月26日
株式会社ジャパントイムズ

ジャパントイムズが 2024 エアロスペース・メディア・アワードを受賞

株式会社ジャパントイムズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:末松弥奈子)は、2024年7月に発表された2024エアロスペース・メディア・アワードにて、ベスト・アビエーション・人工知能(AI)・サブミッションを受賞しました。

受賞対象記事：[The next arms race: China leverages AI for edge in future wars](#)

エアロスペース・メディア・アワードは、航空宇宙に関するジャーナリズムや出版に、多大な貢献をしたジャーナリストと出版社を称えるために創設されました。

編集局長の横田孝は、今回の受賞について、ジャパントイムズの報道が一般的なニュースにとどまらない深みを持つことを証明できたとして、次のようにコメントしました。

「ガブリエルは、防衛と安全保障に関連するあらゆる事柄について、ジャパントイムズの報道に多大な深みと幅を与えてくれました。彼にとってこれ以上の喜びはありません。」

スタッフ・ライターのドミンゲス・ガブリエルは「今回受賞できたことと、独立報道の重要性を強調したこの特別な記事を評価して下さった審査員の判断に、非常に感謝しています。地政学的緊張が高まっている今、この記事が、ますます複雑化する安全保障問題について読者の理解を深めてくれることを願っています。」とコメントしています。

受賞者は7月21日にロンドンで発表されました。

Aerospace Media Awards について

<https://www.aerospacemediadinner.com>

The Japan Times (ジャパントイムズ) について

The Japan Times は、1897年(明治30年)に創刊された、日本で最も歴史のある英字新聞です。1996年にホームページを開設。現在はソーシャルメディアも活用し、日本のいま、そして未来を、世界に向けて発信しています。読者は、国内在住の外国人に加えて、世界各国の政府高官やシンクタンクはもちろん、各国のメディアにも日本に関する

信頼できる情報ソースとして活用されています。過去のアーカイブは、海外の大学や公立の図書館などで、日本やアジアの歴史研究に活用されています。

本件に関する問い合わせ先

株式会社ジャパントイムズ

担当：広報 熊野

E-mail: pr@japantimes.co.jp